



“ボトル to ボトル！”～サントリープロダクツ 出前授業～



10月6日（金）、4年生の総合的な学習の時間に（株）サントリープロダクツ高砂の職員の方に来ていただき、サントリーのSDGsの取組から環境問題について学習を深めました。4年生は、2学期、「あしたにたねをまこう-SDGsでつくる未来」というテーマで探究学習を進めています。今回の授業は、「リサイクルについて考えよう」でした。まず初めに、高砂工場の説明とペットボトルのお茶の作り方を教えてもらいました。また、飲料用ペットボトルの原型「プリフォーム」も一人ずつ手にとって見せてもらいました。次に、サントリーのSDGsの取組のひとつ、ペットボトルのリサイクル100%を目指す「ボトル to ボトル」の取組について教えてもらいました。学習後、自分が実践したいこととして、「お母さんのリサイクルを手伝いたいです」、「今



日教えてもらった、①キャップを外す、②ラベルをはがす、③中をすすぐ、④つぶす をしっかりやります。」などと発表していました。学んだことを家族にも伝えて、ぜひ実践していったほしいです。質疑応答の時間にも、たくさんの質問が出て、子どもたちは環境問題についてしっかりと考えることができたへん有意義な時間になりました。



サントリープロダクツの職員の皆様、ありがとうございました。

「竜山石」を通して米田を想う

10月11日(水)、5年生の総合的な学習の時間に地元石材店の松下さんにご来校いただき、高砂市の特産物で、日本古来の石材でもある「竜山石」について学習しました。5年生は、2学期、総合的な学習の時間に竜山石をテーマに学習しています。松下さんが、竜山石のでき方、「竜山石」という名前の由来、その使われ方、山から石を取り出す方法など、スライドと映像を使って丁寧に説明をしてくださいました。中でも、サンフランシスコの日本庭園で、手作業で石垣を組み、きれいに出来上がった時の作業風景の映像を見せてもらった時には、思わず、子どもたちからその見事さに拍手がわき起こりました。今月25日(水)には、校外学習として生石の松下石材店の採石場で、古来の手法と道具を使った貴重な石割体験をさせていただきます。今後、子どもたちは学習を通して学んだことを、一人一人が「竜山石PR大使」となって情報を発信していきます。



「なぞなぞBook」 in 高砂市立図書館 お楽しみに！

今月23日(月)から図書室で始まる「よねだブックフェスティバル」に合わせて、
 高砂市立図書館でも28日(土)、29日(日)の両日、「なぞなぞBook」が貸し出されます。低・中・高学年、それぞれ10組ずつ準備して下さっています。お子様と、是非、図書館へ足を運んでみてください！

